



## 進路懇談を終えて・・・

進路懇談会が終わりましたが、どんな話になったでしょうか。

思うような話になった人、思い通りにならなかった人、といろいろだったと思います。大切なことは、自分で考えて決めることです。どっちにしても、11月26日(火)から始まる期末テストがとても重要になります。

## 決戦の3年2学期期末！

### いつやるの？ 今しかないでしょ！

(ある中学校教師の言葉)

これからの高校受験を左右する2学期期末テスト。ここでどう頑張るかで、皆さんの進路や人生が大きく変わってきます。だからこそ、改めてもう一度、言います。「頑張るときは、今しかないでしょ！！」と。

さあ、皆さんは、どう、受け止め、取り組んでいきますか？

### これからは、思考力・判断力・表現力！

#### そのためにも授業を大切に！！

これからは、これまで学んできた知識を活用して、新しい課題に対して、どう対処していくかといった「課題対応力」や「課題解決力」が必要とされます。

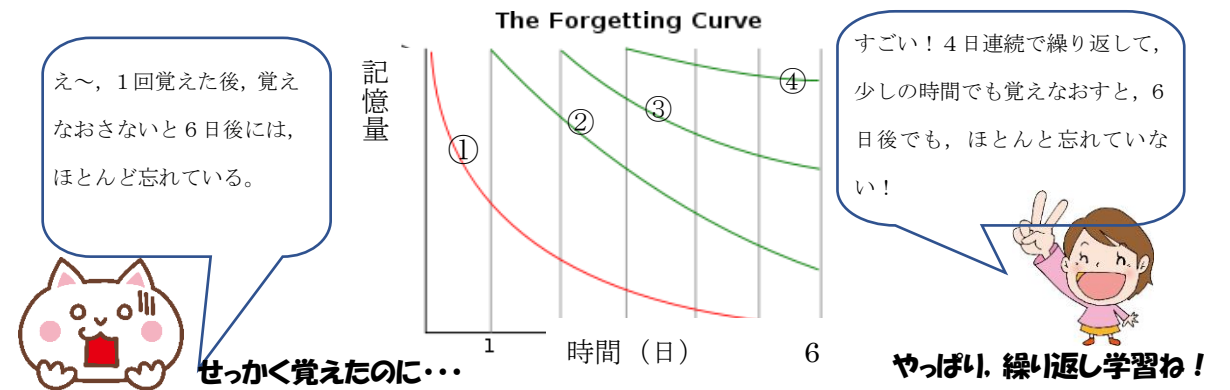
そのためには、「ただ覚えただけ」といった「浅い知識」ではなく、物事の本質を見極めることや社会の事象や各教科で学んだことを結びつけて考えることが大切になってきます。つまり、中学で教わる基礎事項を、使いこなせるレベルまでしっかりと身につけておくことが大切です。

その上で、社会の動きに関心を持ち、「これはなぜだろう」「こんなとき、自分ならどうするだろう」などと様々な角度から考えることに慣れておく必要があります。そのためには、家庭学習はもちろん大切ですが、「思考力・判断力・表現力」を鍛えることを目指している中学校の授業を頑張ることが、一番だと思います。

## ☆学力定着のためには、繰り返すことが大切！

学習というのは「繰り返すこと」がとても大事です。小学校で勉強した九九を思い出してください。 $2 \times 2 = 4$   $2 \times 3 = 6$ と声に出してくり返し練習したと思います。野球のキャッチボールやランニングと同じで、これらの基礎トレーニングを積むことで、いちいち考えなくても体・頭が速く、正確に動くようになります。

問題集やテキストにあれもこれも手を出すのは、労多くして益少ないのです。2冊の問題集をやる時間があれば1冊の問題集を二度やるほうが力がつきます。」



上の図は忘却曲線といって、覚えてから時間が経つと、どれくらい記憶が薄れていくかを表しています。

①の曲線を見てください。例えば、1日目に10個の英文を覚えたとします。2日目には、この記憶は半分以上に減ってしまいます。3日目にはさらに減り、1週間も経てば、全体の1割、最初に覚えた10の英文のうち完全に覚えているのは、1つか2つかといった減り方です。

ところが、次の日に同じ10個の英文を覚えなおすと忘れる割合が減ります(曲線②)、また翌日覚えなおすとさらに忘れる割合は減ります(曲線③)。④の曲線を見たらわかるように、繰り返すと覚えた内容の7～8割は、長期間にわたって忘れません。

大切なのは、最初の記憶が完全になくなってしまいう前に、もう一度繰り返すということです。完全に忘れてしまったものを覚えるには、最初と同じだけ時間がかかりますが、まだ記憶が残っているものを復習するのは、短い時間ですみます。

☆ポイント：同じことの「繰り返し」「反復練習」が記憶の定着には有効！

【お知らせ】11月22日(金)に卒業アルバム用の個人を撮ります。

服装や頭髪等の容儀を整えておいてください。